

## 平成30年度 西湘高等学校不祥事ゼロプログラム実施状況

### ○ 項目・目標別実施結果

項 目	目 標	実施結果と目標の達成状況
人権の尊重	人権を尊重した教育環境・職場環境を確立する。	・全職員対象に人権研修会を11月に実施し、特に課題を抱える生徒の人権及び対応について外部講師により専門的な見地から多くの事例を学び、生徒指導、支援のあり方を考える機会とした。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に保護・管理し、正確なデータ処理を行う。	・年度当初に部活動顧問等に生徒への適切な連絡方法等を徹底し、個人情報の徹底管理を遵守した。 ・情報管理・推進グループが講師となり全職員対象に情報セキュリティ研修を及び情報通信を発行し、職員の事故防止意識を高めた。
交通事故防止	交通法規を遵守し、交通事故の発生を未然に防止する。	・報道等の記事の掲出及び不祥事防止職員啓発・点検資料等を活用し、事例等を全職員に周知しながら、注意喚起を行った。 ・外部講師による交通事故防止研修会を12月に実施し、最新の事故事情について学び、交通事故防止に係る意識の向上を図ることができた。
適正な経理処理	適正な公費の執行を行う。「私費会計事務処理の手引」に従い、適正な私費の徴収・執行を行う。	・4月に会計担当者会議を実施し、私費会計基準に則った会計の流れを確認した。また事故防止会議において管理職から私費会計事務処理について徹底を図った。部費・合宿費等も含め通帳、出納簿、領収書の管理を徹底することができた。
テスト作成および成績処理のミス防止	定期テスト等の問題作成および成績処理にあたり、誤りがないうようにする。	・教務グループより、学期末毎に「成績処理の流れ」の確認が行われ、全職員が「定期試験等作成・点検手順」を厳守した業務を実施することができた。また成績処理支援システムにおける入力点検についても周知徹底を図り、事故防止に努めた。
入学者選抜業務	正確・公正な入学者選抜業務を行う。	・公正な入学者選抜業務の実施に向け、入試選抜マニュアルを全職員で確認すると共に1月の事故防止会議で入選業務に係る事故事例を共有し、注意喚起した。
県民対応	県民に不快な思いを抱かせないようにする。	・電話及び来校者対応の際に所属全体の顔であることを意識し、明るく、丁寧に親切な対応を実施した。
公務外非行の防止	公務外において、公務員として不適切な行動を未然に防止する。	・事例及び不祥事防止職員啓発・点検資料を活用し、公務外非行について点検を実施し、職務専念義務の免除、兼業・兼職、営利企業従事等について注意喚起を行うと共に必要な手続等について確認した。

### ○ 平成30年度不祥事ゼロプログラムの達成状況及び平成31年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

- ・定例の事故防止会議を基に不祥事防止職員啓発・点検資料等を活用し、組織的、計画的に事故防止に向けた行動を実施した。
- ・今年度のヒヤリ、ハット事例を共有し、実効性のある事故防止会議及び不祥事防止研修会を計画し、実行する。